

質 疑 回 答 書

平成 3 0 年 8 月 2 3 日

参加申込み検討者 各位

下水委第 3 2 号
瑞穂市上下水道台帳管理システム再構築業務委託

下記質疑について回答いたします。

番号	資料名 ページ	質 疑 事 項	回 答
1	業務説明書 3 ページ 5 (9)	予定管理技術者について、「平成 2 0 年 4 月以降に上下水道 G I S 構築業務において技術者としての実績を有する書類」とは具体的にどのようなものか教えてください。	<p>一般財団法人日本建設情報総合センターのテクリス登録がある業務の場合は、当該センターの登録完了の写し、登録がない場合は、任意様式により自社の代表者による証明書を作成し実績を有する書類としてください。</p> <p>任意様式には、少なくとも「技術者氏名」「契約年度」「発注自治体名」「業務名」「業務期間」「契約金額」「業務役割」を記載し、「会社名」「会社所在地」「代表者職氏名」を記載し、押印してください。</p> <p>予定管理技術者については、平成 2 0 年 4 月以降のすべての実績の写し又はすべての実績を記載した証明書を作成してください。</p>
2	要求水準仕様書・参考資料全般	要求水準仕様書・参考資料内に満たすことが出来ないものがある場合、プロポーザルに参加できますでしょうか。	<p>業務説明書 P 2 (4) 「参加申込みの注意事項」に記載のとおり、参加申込み時点で要求水準仕様書の内容を満たすことが出来ない場合でも、本プロポーザルに参加することができます。今回の仕様は要求水準であり、契約するための仕様は最優秀提案者と協議し決定することになります。</p> <p>ただし、要求水準仕様書の内容を満たさないに関わらず、業務説明書 P 4 _ 8 (4) ア及びイに記載の事項についての業務方針及び実施予定可否を審査会において必ず説明してください。</p>

番号	資料名 ページ	質 疑 事 項	回 答
3	業務説明書 P 5	市他部署GISは「道路GIS」「農地管理GIS」の他に存在するのでしょうか・また、よろしければシステム概要を教えてください。	市他部署GISは、「道路台帳GIS」及び「農地管理GIS」の2つです。 道路台帳GISは、株式会社フリーソフトネットTECLEXGAUを基本ソフトとしてクライアントサーバーWeb方式で運用しています。農地管理GISは、朝日航洋株式会社ATOM_Version 3.3を基本ソフトとしてクライアントサーバー方式にて運用しています。
4	要求水準仕様書 P 3	既存関連画像データは、既存水道・下水道施設データとどのように関連付けられていますか。	水道メータの例を示します。 メータ図形のプロパティ「keyID」の値がテーブル「T_図書メーター_申込書申請書」の列「ObjID」の値と一致し、当該レコードの列「Path」の値が関連画像の保存パスとなっています。 [例] ¥メーター¥ (値) ¥申込書申請書¥ (画像ファイル名) 他の上下水道施設データにおいても同様な関連付けとなっています。
5	要求水準仕様書 P 6	サーバーは、本システム以外に別システムを構築されますか。また、構築される場合バックアップ体制はどのようにされる予定ですか。	サーバーはGIS専用としています。水道GIS、下水道GIS、道路台帳GIS、農地管理GISのみに使用しています。 データバックアップについては、サーバ設置当初、庁内の別サーバーに一括バックアップを行い、その後、毎日、サーバー全体の差分データをバックアップしています。
6	参考資料 P 9、P 11、P 13	マンホール、管渠、公共樹のテーブル仕様内にある「DrawCode」はどのような情報ですか。	本市の下水道GISでは定義書の「DrawCode」は使用していません。SQL Serverのテーブル定義にも含んでいません。
7	要求水準仕様書 P 4	(2) 地域情報プラットフォームGISエンジンは上記に準拠登録されている製品しか使用できないでしょうか。	要求水準仕様書P4(2)に記載のとおり、地域情報プラットフォームの準拠は「原則」としていただきますので、当該製品でなくともプロポーザルに参加申込みできます。
8	要求水準仕様書 P 11	7-2 配置技術者 管理技術者、照査技術者は、上下水道台帳のGISデータ構築に従事してい	管理技術者は、平成20年4月以降に地方公共団体と契約した上下水道GISシステム構築業務に1回以上従事した者としています。

番号	資料名 ページ	質 疑 事 項	回 答
		<p>ばいいでしょうか？システム構築に従事している必要がありますか。</p>	<p>照査技術者は、過去に地方公共団体と契約した上下水道GISシステム構築業務に1回以上従事した者としています。 GISデータ整備の実績のみの者は、管理技術者及び照査技術者にはなれません。</p> <p><u>【訂正】要求水準仕様書P11 7-2配置予定技術者(2)照査技術者のうち「過去10年間に」は削除します。</u></p>
9	業務説明書P3	<p>(4)見積もり書の提出(イ)について 水道のみで下水道のデータ更新費用は必要ないですか？</p>	<p>下水道のデータ更新費用の見積書の提出は必要ありません。</p>
10	業務説明書P1、P3 要求水準仕様書P11	<p>業務説明書2(2)ア及び同5(9)要求水準仕様書7-2参加申込提出書類の同種及び類似実績については、管理技術者及び照査技術者が従事した業務について提出を求めているものですか。 会社実績として提出を求めているものですか。 また、契約書等の写しは、テクリスの写しを提出しても宜しいでしょうか。</p>	<p>会社実績としては、過去10年間(平成20年4月以降契約)の同種及び類似実績の提出を求めています。 管理技術者は、平成20年4月以降の上下水道GIS構築業務の実績の提出を求めています。 照査技術者は、プロポーザル時点での実績提出は必要ありません。契約した者が照査技術者届の添付書類としての経歴書に実績を記載して提出することになります。 契約書等の写しに代えて、一般財団法人日本建設情報総合センターのテクリスの登録完了の写しも可とします。</p>
11	参考資料P23～P25	<p>GIS管理システムと連携する「閉栓・開栓管理システム」(Access)について、P22の「開栓立会」(地図入り)の帳票の出力の動作は、 ①水道台帳管理システム上で、給水データを選択してからAccessのシステムを起動しての帳票出力ですか？ ②「閉栓・開栓管理システム」を一度起動した状態から、対象の給水を検索・抽</p>	<p>現行の動作は、クライアントPCにおいて、水道台帳管理システム(GIS)を起動した状態で、開栓・閉栓管理システム(Access)を起動し、検索、データ入力及び帳票出力は、すべてAccess側で行っています。 開栓立会の帳票出力データのうち、GISのデータ引用はゼンリン住宅地図のみで、その他のデータはAccess側のデータを使用しています。</p>

番号	資料名 ページ	質 疑 事 項	回 答
		<p>出してからの帳票出力ですか？ ① Or ②のどちらでしょうか？（①、②以外の動作であれば現在の操作方法を教えてください。）</p>	<p>※今回の業務では、必ずAccessと連携したこの動作を要求しているわけではありません。この動作方法、プロポーザル参加者が提案する方法、いずれの方法も現行の開栓・閉栓管理システムのデータ管理及び帳票出力を継続することが可能であれば可とします。</p>

※質疑期間終了後に質疑をすることはできません。